



こころ和らぐ医療を創造する

看護学部・看護学科 80名

取得可能資格 ◇看護師 ◇保健師 ◇助産師 ◇養護教諭2種免許 ◇第1種衛生管理者免許 ◇アロマセラピスト

卒業後の進路 ◇病院等 ◇訪問看護ステーション ◇助産施設 ◇看護学校等の教育機関 ◇保健所 ◇保健センター ◇老人保健施設など

保健医療学部・救急救命学科 80名

取得可能資格 ◇救急救命士 ◇健康運動実践指導者 ◇スポーツプログラマー ◇ジュニアスポーツ指導員
◇中学校・高等学校教諭一種免許状「保健体育」

卒業後の進路 ◇医療機関 ◇消防署 ◇警察署 ◇海上保安庁 ◇自衛隊 ◇警備会社 ◇中学・高校の保健体育教員 ◇大学院進学など

保健医療学部・柔道整復学科 40名

取得可能資格 ◇柔道整復師 ◇メディカルアスレチックトレーナー／MAT(本学認定資格) ◇アスレチックトレーナー(JATAC)
◇スポーツプログラマー ◇ジュニアスポーツ指導員 ◇健康運動実践指導者 ◇中学校・高等学校教諭一種免許状「保健体育」

卒業後の進路 ◇施術所、病院等 ◇独立開業(整骨院・接骨院等) ◇スポーツトレーナー ◇スポーツ関連施設 ◇高齢者関連施設
◇中学・高校の保健体育教員 ◇大学院進学など

鍼灸学部・鍼灸学科 50名

取得可能資格 ◇はり師 ◇きゅう師 ◇メディカルアスレチックトレーナー／MAT(本学認定資格) ◇アスレチックトレーナー(JATAC)
◇スポーツプログラマー ◇ジュニアスポーツ指導員 ◇健康運動実践指導者 ◇中学校・高等学校教諭一種免許状「保健体育」

卒業後の進路 ◇施術所、病院等 ◇独立開業(鍼灸院等) ◇スポーツトレーナー ◇スポーツ関連施設 ◇美容・健康関連施設
◇高齢者関連施設 ◇中学・高校の保健体育教員 ◇大学院進学など

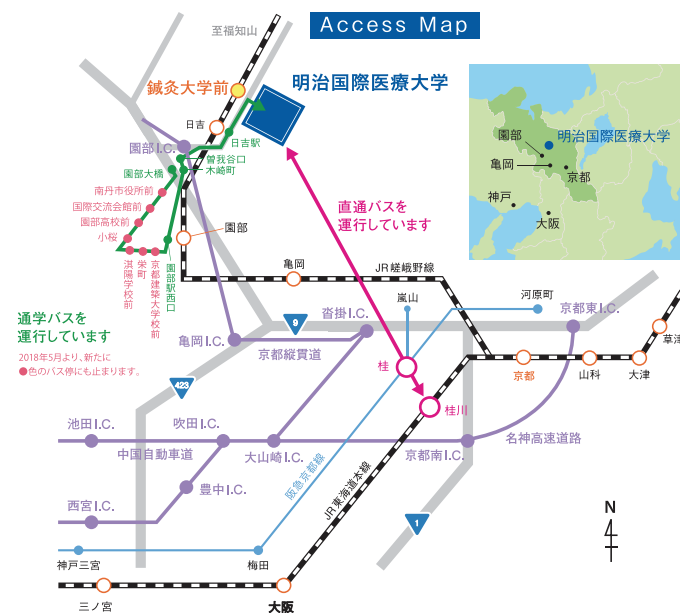
▶「メディカルアスレチックトレーナー」育成プログラム(MAT)

従来の国家資格の取得と並行して、選手のパフォーマンス発揮に必要不可欠な「コンディショニング」「リ・コンディショニング」「スポーツ心理学」「スポーツ栄養学」「コーチング学」などメディカル&アスレチックの観点に、日本随一の歴史と伝統を誇る本学独自の伝統医学(東洋医療)の視点を加えた学びを展開。さらに4年間で300時間を超える豊富な実技実習(他の資格は200時間以内)で実践力を磨くことで、卒業後、即戦力として活動できる力を身につけます。



▶「保健体育」の教員免許取得を目指す

医療系国家資格に加え、通信制の星槎大学との協定により、中学校・高等学校教諭一種免許状「保健体育」の取得が可能に。授業における生徒のケガの予防や応急処置などに素早く対応できるなど、活躍の場が広がります。☆在学中の学費(登録費を除く)は大学負担となります。



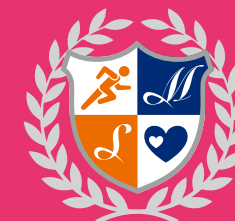
- JR嵯峨野線「鍼灸大学前駅」下車すぐ
京都駅から 約60分
- 京阪京都交通バス「大学直通スクールバス」
阪急桂駅・JR桂川駅から 約60分
JR園部駅から 約20分



明治国際医療大学

看護学部[看護学科]・保健医療学部[救急救命学科/柔道整復学科]・鍼灸学部[鍼灸学科]

〒629-0392 京都府南丹市日吉町 TEL 0771-72-1181 FAX 0771-72-1189 <https://www.meiji-u.ac.jp>



スポーツ振興プロジェクト

「スポーツ」と「医療」
どちらの夢も諦めない
医療資格の取得を目指しながら、それぞれが描く未来へ



明治国際医療大学

「スポーツ」と「医療」どちらの夢も諦めない

+ [プラス] スポーツで切り拓く 次世代の医療人の育成

～鍼灸、柔道整復、救急救命、看護…の専門医療を学びながら
本学独自の+＜プラス＞の力で社会から必要とされる人材へ～

思いやりを礎とした人と人とのつながりのもと
互いに認め、支え合うことで生まれるパワーがある

+ 競技力

[プラス]

国内外で活躍できる
トップアスリートを目指す

P.2

医療大学ならではのサポート体制で、アスリートの競技力向上に取り組む

+ トレーナー力

[プラス]

医療系国家資格を持った
アスレチックトレーナーを目指す

P.3

トレーニングからコンディショニングまでトータルでサポートできるスキルを磨く

+ 女性アスリートへの サポート

[プラス]

女性アスリートのための
充実した支援体制

P.4

女性アスリートが最高のパフォーマンスを発揮できるよう活動を支援

+ 競技力

[プラス]

自然豊かな環境に加え充実の施設・設備を完備。指導面でも経験豊富なスタッフが徹底サポート。ハード・ソフト両面で夢に向かい突き進むアスリートを支えます。さらに医療機関を持つ本学だからこそできるケガや故障の「予防、治療、リハビリ、復帰」までのシステムと「身体強化からコンディショニング」を組み合わせた育成法で高い目標に挑むスポーツメディカリストを育てます。

トップアスリート育成

強化指定クラブ [A指定]

女子柔道部

陸上競技部

男子バレーボール部

女子バレーボール部

女子剣道部

男子柔道部

女子サッカー部

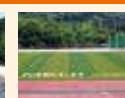
強化指定クラブ [B指定] 男子サッカー部 男子バスケットボール部 男子準硬式野球部(2022年度より硬式野球部)

▶「スポーツスカラシップ制度」 本学強化指定クラブ等において優れた競技成績または能力を持つアスリートを経済面でサポートする制度。競技実績により学費が減免されます。

スポーツ関連施設案内



陸上競技場



サッカー場



体育館(アリーナ)



附属病院



附属鍼灸センター



総合リハビリテーションセンター



医療&サポート
関連施設案内



投てき場



柔道場



武道場 明倫館



トレーニングルーム



フリーウエイト場
(陸上競技場内)



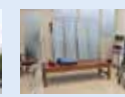
アスリートサポートセンター



学生食堂



女子スポーツ学生寮



Jルーム(柔道整復施術所)

トップアスリートとしての競技力と医学的知識を備えた人材「**スポーツメディカリスト**」を育成します。

+ 競技力で夢を叶えた先輩の声

陸上競技部〈男子ハンマー投〉

田村 啓斗 (たむら けいと)

乙訓高校出身・京都府

鍼灸学科 2021年3月卒業

あいメディカル勤務



卒業後も治療院に勤務しながら競技を継続していくという田村さん。「日本選手権で入賞できるようがんばります」と笑顔で話す

将来、漠然とスポーツ関連の仕事に就きたいと考えていました。高校から陸上競技のハンマー投に打ち込んできましたが納得のいく結果を残すことができませんでした。大学は陸上と将来の夢の両方を叶えることのできる本学を選びました。高校時代はインターハイに出場できませんでしたが、大学では2年時から連続で日本インカレに出場、学生個人選手権という全国大会でも2度入賞、さらに3・4年時には日本選手権に出場することができました。また、3年時にははり師・きゅう師の国家試験にも合格。4年時には競技を続けながら有資格者として様々な実習を経験することもできました。勉強との両立は大変そうに思われますが、1年時から継続してコツコツ続けていけば、それほど心配することはありません。身体やトレーニングのことが学べ、それが競技力の向上にも役立ちました。さらに仲間や関係者に恵まれたこと、これから医療人として人々を支えていく上で、サポート役、裏方としての経験を積めたことも大きかったと思います。今後も周囲の支えに対する感謝の気持ちを忘れず、医療人、競技者として成長できればと思っています。





+ トレーナー力

[プラス]

キャンパス内に附属病院や附属鍼灸センターなど医療環境を有し、トップアスリートの育成に力を注ぐ本学だからこそできることがあります。医療系の専門知識と豊富な現場での経験を積むことにより実践力を備えた「メディカルアスレチックトレーナー」を目指します。



+ 女性アスリートへのサポート

[プラス]

これまで大学で、スポーツと医療の両立は難しいとされてきました。本学では、看護師などを目指す女性アスリートが抱える様々な問題を医療大学ならではの取り組みでサポート。学生アスリートとして最高のパフォーマンスを発揮できるよう、あらゆる方面の環境を整え、活動を支援しています。

医療大学が描く新しいトレーナー像

選手をあらゆる角度から総合的に支えるメディカルアスレチックトレーナーへ

本学ならではの特長として、学内にアスリートサポートセンター(ASC)を中核とした医療ネットワークを有すること、女子柔道部や女子サッカー部、陸上競技部など全国を舞台に活躍する強化指定クラブを有する点が挙げられます(右図参照)。そうした利点を活かしASCやアスレチックトレーナー部(ATC)での活動をはじめとした豊富な実習で実践力を磨くことに加え、従来のようなケガをした方々(選手に限らず子供から高齢者まで)への対応だけでなく、ケガをさせないようコーチング(予防・指導)できる先進的な対応力を育てることを大切に取り組んでいます。教科書や資料はもちろん、従来の国家資格の取得と並行して、本学独自の資格となる「メディカルアスレチックトレーナー」育成プログラム(MAT)など、現場で実際にケガをした選手の処置、経過を見学しながら、現場に即した形で学びを深めることができます。



本学が描く新しいトレーナー像

メディカル

鍼灸学科・柔道整復学科の学び。スポーツ栄養学・心理学、脳科学などの知識。



アスレチック

コンディショニング及びリ・コンディショニング。JATACのACT資格取得に必要な知識や技術。



>>>>>>> 明治国際医療大学が育てるアスレチックトレーナー <<<<<<<

フィールドワーク

学内外での300時間を超える豊富な実習で経験値がアップ。



テクノロジー

ウェアラブル端末やアプリを活用した情報収集とデータ分析&解析、適切なフィードバック。



アスレチックトレーナー部(ATC) 前主将

松村 秀哉 (まつむら ひでや) 柔道整復学科 2021年3月卒業
南丹高校出身(京都府)

平沢接骨院勤務



今後もいろいろなことにチャレンジしていきたいと笑顔で話す松村さん

子供の頃から高校まで野球(投手)に打ち込んでいました。中学時代にケガをした際にお世話になった柔道整復師の先生が本学の卒業生で、自分もその先生のような存在になりたいと思ったのがきっかけでこの道に進みました。入学後にATCの存在を知り入部。オートバイ競技のトライアル、自転車のロードレースや陸上競技の試合など、いろいろな競技の大会に出向きサポートさせてもらった経験はとても大きかったと思います。選手とのコミュニケーションはもちろん、指導者や大会関係者との出会いも含め今後の活動の糧になると考えます。国家試験合格のための勉強だけではなく、卒業後に活かせる技術や実践力を身につけられるのが本学の特長であり、その軸となるのがATCやMAT(メディカルアスレチックトレーナー資格)での活動です。他の医療系大学とは異なり学内に全国を舞台に活躍する強化指定クラブがあり、ケガをした学生の治療の様子から回復リハビリの過程、予防・強化のためのトレーニング方法などを継続的に間近で体験できるメリットがあります。また、教員はもちろん指導者の方も一流の方ばかりで、競技や指導について学べるのもトレーナーを目指す人にとっては貴重な経験になると思います。



女性アスリート育成へ充実の環境

本学にはキャンパス内に、スポーツに励む女子学生のためのシェアハウス型女子寮を2棟用意しています。全100室の個室(洋室)には机、ベッド、クローゼット、冷蔵庫などを完備。Wi-Fiも整備されているほか、キッチン、談話室などの共用設備も充実。また、アスリート食をはじめとした栄養指導、アスリートサポートセンター(ASC)を中核とした医療ネットワークなど、安心して学業とスポーツに打ち込める環境を整えています。ここでは、こうした特長をフルに活用し、スポーツそして将来の夢を叶えた先輩にお話を聞きました。

高校時代は2年生の時に100mHで近畿ユースに出場したのが一番の成績で、大学で全国大会に出場できるとは夢にも思っていませんでした。高校までは何も考えずただ走れば走るだけ速くと思って練習していました。大学に入学し、身体のことを学ぶようになり、コーチからも基礎の大切さや根本の部分(自分の身体を知ること)の重要性を教わり考え方が変わったことが大きかったと思います。実際、記録も高校時代の15秒21から14秒25まで1秒近くアップ。3年時には日本インカレの標準記録を突破し出場することができました。競技に対する考え方もそうですが、勉強に対しても先輩方や同級生の支えもあり、高校時代以上にしっかり取り組めるようになったと思います。大学は当然ですが学ぶところであって、学業を疎かにしては部活動はできません。正直1・2年生の間は勉強でも分からないところだらけでしたが、仲間はもちろん先生方が親身になって教えてくださったことで勉強が楽しくなり、陸上も集中して取り組めるようになりました。お陰で3年時にはり師・きゅう師の国家試験にも合格できるなど充実した学生生活を送ることができました。

ココがポイント!

スポーツと学業の両立で成長

鍼灸学科は3年時に国家試験が受験可能で合格すれば4年時には資格を持った上で実習に臨むことができ、就職活動でも大きなアドバンテージとなります。国家試験の勉強だけでなくスポーツと両立することで、そこで培った経験が卒業後、実際に医療現場に出るようになってからも役立つと思います。

母が看護師で、母のような看護師になりたいと思っていました。看護師になるためにはインターハイで個人ベスト8、団体でも春の選抜で3位になった競技を諦めざるを得ないと思っていましたが、本学の女子柔道部が始まることになり、誘っていただいたこともあり入学を決めました。部員3人からのスタートで、入学当初は不安もありましたが、小川豊清監督から私たちの代が卒業するまでに日本一になると叱咤激励していただき、3年生の時に全国優勝できた際は、後輩たちと共に頑張ってきた本当に良かったと思いました。確かに勉強との両立は大変ですが、同じ目標を持つ仲間、寮も学内にあり分からないことがあればすぐに先生に聞くことができる環境は本当に助かりました。また、ASCや鍼灸センターが学内にあって、ストレッチのやり方やコンディショニングのことはもちろん体調が悪い時などすぐに対応していただけるので安心して勉強とスポーツに打ち込むことができました。辞めたいと思ったことも何度かありましたが、それを乗り越えることでつかなだ自信を胸に今後も医療人として成長していければと思います。

ココがポイント!

ASCなど医療サポート体制が充実

身体の専門家の先生がたくさんおられるので、体調を崩したり身体の調子が悪いと感じた際など、すぐに診てもらえます。セルフケアには限界があるので、学内でメンタル面を含め継続して診ていただけるのは経済面、時間的なことも含めてとても助かりました。

小学校3年生の時からずっとサッカーに打ち込んできました。もともと岐阜県出身で高校は仙台(宮城県)にある聖和学園へ。全国から選手が集まってきており、試合に出ることができませんでした。その悔しさがあり、大学では医療人として成長することはもちろん、絶対にレギュラーの座を勝ち取り、苦勞をかけている親にも活躍している姿を見せ恩返しをしたいと考えていました。女子サッカー部は1限目が始まる前の朝練習(6時30分〜)が主体ですが、空き時間はもちろん夕方からなど、思う存分サッカーボールを蹴ることができたことが成長の糧になりました。後にも先にもこれほど楽しくサッカーに打ち込んだのは初めてで、指導者や仲間にも恵まれ、1・2・4年時の3回、インカレにも出場でき充実した学生生活を送ることができました。また、食事や生活面もアスリート食などでしっかりサポートしていただいたので、コンディショニングを保つ上でもとても助かり、大きなケガや故障もなく過ごすことができました。勉強との両立には不安もあると思いますが、同じ夢に向かって頑張る仲間(先輩・後輩・同級生、寮の他のクラブの友人など)がいるので乗り越えられると思います。

ココがポイント!

スポーツに打ち込める恵まれた環境

女子寮が学内にあり、人工芝のサッカー場、トレーニング場がいつでも使える恵まれた環境が本学の特長です。やる気さえあればとことん競技に打ち込むことができます。また、コーチ陣、指導者も一流が揃っているのも他の医療系大学にはない部分だと思います。

女子柔道部 52kg級 二段
刈谷美咲さん 看護学科 2021年3月卒業
2017・18・20年度全日本大学
女子サッカー選手権大会出場

進路先 高知県赤十字病院(高知県)
柔道優勝大会優勝 3人制の
際の主将

陸上競技部 100mH 14秒25
川口愛華さん 鍼灸学科 2021年3月卒業
京都共栄学園高校出身
進路先 美容鍼灸(大阪府)
2019年第88回日本学生
陸上競技選手権大会
(日本インカレ)出場

女子サッカー部 Dr.⑤
後藤華奈さん 柔道整復学科 2021年6月卒業
聖和学園高校出身
進路先 医療法人古東整形外科(大阪府)
2017・18・20年度全日本大学
女子サッカー選手権大会出場



強化指定クラブ [A指定]

陸上競技部

- 日本インカレ
- ・男子ハンマー投 10位 58m61 田村啓斗(鍼灸学科4年)
 - ・女子砲丸投 14位 12m76 山本怜奈(柔道整復学科3年)
- 日本選手権
- ・男子ハンマー投 16位 58m42 田村啓斗(鍼灸学科4年)
- 関西インカレ
- ・男子2部総合 5位 フィールド 1位
 - ・男子2部棒高跳 1位 4m80 藤川節瑛(鍼灸学科4年)
 - ・男子2部ハンマー投 1位 59m39 田村啓斗(鍼灸学科4年)
 - ・男子2部やり投 1位 65m18 金川陽亮(救急救命学科4年)
- 関西大学女子駅伝
- 13位

全員で切磋琢磨

今年度の大きな目標は関西インカレの1部昇格(男子)、大学女子駅伝で全国大会に出場することです。男女とも個人で全国に出場する選手は年々多くなっています。全員で切磋琢磨しながら目標達成に向けて日々頑張っています。



女子柔道部

- 関西学生体重別
- 48kg級 1位 宮城杏優菜(柔道整復学科1年)
 - 3位 高森来春(柔道整復学科2年)
 - 57kg級 3位 丸山佳代(柔道整復学科3年)
 - 63kg級 2位 足達実佳(柔道整復学科2年)
 - 3位 三谷頼子(柔道整復学科2年)
 - 78kg超級 2位 上田莉圭(鍼灸学科2年)
 - 3位 山本菜月(看護学科1年)
- 京都府選手権(個人・無差別級)
- 無差別級 2位 足達実佳(柔道整復学科2年)
- 近畿選手権(個人・無差別級)
- 無差別級 ベスト16 三谷頼子(柔道整復学科2年)

感謝の気持ちを忘れず 5人制で頂点目指す

毎日、早朝よりトレーニング、午後は授業終了後、練習に励んでいます。一昨年、創部3年目で団体戦(3人制)優勝を果たし、今年は5人制での日本一を目指し取り組んでいます。33人の部員全員が一丸となって同じ目標に向かい感謝の気持ちを忘れず頑張ります。



上:2020年度の主な成績 下:部のモットー、特徴、目標など

男子バレーボール部

- 関西大学秋季リーグ戦
- 2部 8位 7敗
- ※降格なし、2021年春季も2部でプレー

主体性を持って活動

活動を通じて一人ひとりが切磋琢磨し技術向上することはもちろん、医療人として適用するような人間性や心を磨いています。関西学生リーグの2部定着を目標に、自律性を持ちチーム力の強化をいかに実現できるかを考えながら日々練習に取り組んでいます。



女子バレーボール部

- 関西大学秋季リーグ戦
- 2部 8位 1勝6敗
- ※降格なし、2021年春季も2部でプレー

結果にこだわり活動

今年度より新入生が9人加わり、創部以来、初めて部員数が20人を超えました。日々の練習でもみんな切磋琢磨し、結果にこだわり活動しています。関西学生リーグでは現在2部に所属していますが、1部昇格を目指し精進を重ねています。



女子剣道部

- 全日本女子京都予選
- ベスト8 中村心咲(柔道整復学科1年)

一本・一勝を大切に精進

一本・一勝を大切にチームワークで勝ち進む剣道を目指しています。後輩でもアドバイスや意見を言える環境を作り、チームワークの向上に努め、全日本女子剣道優勝大会に出場し、入賞することを目標に日々稽古に励んでいます。



男子柔道部

- 関西学生体重別
- 出場

日々の稽古を通じて人間性を高める

選手としての目標の実現はもちろん、日々の稽古を通じて、医療人としてふさわしい人間性および臨床力を身につける環境が整っています。関西学生柔道大会で上位入賞、全日本学生柔道体重別選手権大会出場を目標に、部員一丸となり取り組んでいます。

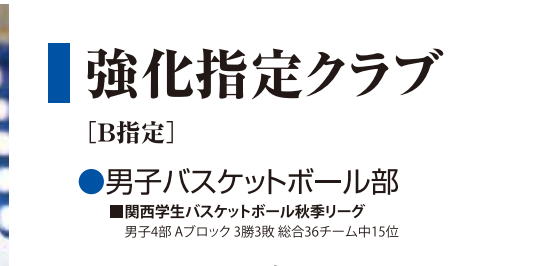
女子サッカー部

- 関西学生女子サッカー秋季リーグ
- 1部 2位(4勝1敗1分・勝点13)＝過去最高順位
- 日本インカレ
- 1回戦 VS佐賀大学 6-0 ○
- 2回戦 VS東洋大学 0-4 ●

★高保美月選手(柔道整復学科4年)が、パニース群馬FCホワイトスターに加入

一人ひとりの力をチーム力に

授業がある平日は朝6時半から8時までと練習時間が短いため、限られた時間の中で質の高い練習を心がけています。学内の寮にほとんどの学生が住み、部活動と勉強に励んでいます。一人ひとりの力とチーム力を大切にしながらインカレ出場を目指しています。



強化指定クラブ

[B指定]

男子バスケットボール部

- 関西学生バスケットボール秋季リーグ
- 男子4部 Aブロック 3勝3敗 総合36チーム中15位

男子サッカー部

- 亀岡社会人リーグ1部に所属

男子準硬式野球部

- 2022年度より硬式野球部へ、学生募集開始

学外クラブ

自転車競技部

2021年入学 注目ルーキー

※以外2020年度成績



陸上競技部

濱口 真幸

(はまぐち まゆき)

柔道整復学科
(伊勢工業高校出身)

女子ハンマー投
自己ベスト 54m22
<2020年度高校リスト3位>



陸上競技部

柳野 響木

(なつの ひびき)

看護学科
(大塚高校出身)

女子円盤投
自己ベスト41m87(2020年度高校リスト8位)
全国高校7位入賞



女子サッカー部

吉留 ひなの

(よしどめ ひなの)

鍼灸学科
(神村学園高校出身)

10・MF 主将
全日本高校女子サッカー選手権出場
(ベスト16)



陸上競技部

杉野 樹里海

(すぎの じゅりあ)

柔道整復学科
(滋賀学園高校出身)

女子ハンマー投
自己ベスト 53m62
<2020年度高校リスト4位>



陸上競技部

シェイラ・チェロティチ

鍼灸学科

(益田東高校/ケニア出身)

ベスト 3000m 9分13秒27
全国インターハイ出場1500m予選敗退(2019年)※
中国高校駅伝(7位) 5区 区間賞15分45秒



自転車競技

橋本 歩久玄

(はしもと ほうくげん)

鍼灸学科
(北森田高校出身)

全国インターハイ代替大会
ケイリン 3位



陸上競技部

野田 昂汰

(のだ こうた)

救急救命学科
(綾部高校出身)

男子ハンマー投
自己ベスト 60m86(2020年度高校リスト9位)
全国高校6位入賞



女子柔道部

川口 鈴王

(かわぐち れおう)

救急救命学科
(長崎明誠高校出身)

78kg超級
全国インターハイ78kg超級5位(2019年)※

Coach Introduction

コーチ紹介

陸上競技部



総監督
安田 賢司
(やすだ けんじ)

京都府出身。中京大学卒業。大阪教育大学大学院修了。大阪成蹊女子高校では26年の監督在任中9年連続全国高校駅伝出場、大阪府大会女子総合優勝11回など輝かしい成績を残す。個人では3,000mの全国制覇など、多くの全国レベルの選手を育成。また大阪陸協の理事として、都道府県対抗駅伝大阪府チーム男女総監督なども務めた。



短距離・障害監督
森 利夫
(もり としお)

京都府出身。京都教育大学卒業。現役時代はやり投、混成競技選手として活躍。卒業後は高校教員として陸上競技部顧問を務め多くの優秀な選手を輩出。地元の陸上競技の普及強化のため、現南丹市陸上競技協会の立ち上げにも参画。初代理事長。



跳躍・混成監督
山瀬 純
(やませ じゅん)

滋賀県出身。順天堂大学卒業。現役時代はやり投、混成競技選手として活躍。卒業後は高校教員として陸上競技部顧問を務め多くの優秀な選手を輩出。前・府高体連陸上競技専門部専門委員長。



長距離コーチ
大西 毅彦
(おおにし たいご)

京都府出身。京都産業大学卒業。学生時代から中長距離選手として活躍。卒業後も、実業団で競技を続け、日本選手権1500mで入賞経験を持ち、ニューイヤー駅伝などにも出場した。



投てき監督
池本 敬博
(いけもと けいひろ)

京都府出身。中京大学卒業。医療機関で健康運動指導士として、予防医学における運動療法の普及に尽力する。京都陸上競技指導協会の投てき強化コーチとして、多くのトップアスリートを輩出する。



短距離・跳躍コーチ
中才 幸樹
(なかさい こうき)

大阪府出身。大阪体育大学卒業。天理大学修了。専門は110mハードルで、現役時代は日本選手権はじめ第一線で活躍。高校・大学・シニアの短距離・ハードルを指導し、全国で活躍するトップアスリートを育成する。

女子サッカー部



監督
中村 貴史
(なかむら たかふみ)

京都府出身。サッカーの本場ブラジルなどで選手として活躍後、1993年よりガンバ大阪アカデミー、2005年より、セレッソ大阪アカデミーで監督を歴任。2010年セレッソ大阪レディース監督に就任。創部3年目で女子リーグに昇格させる。

部長:木村啓作/副部長:棚原勝平
コーチ:川島浩、西政治、谷明彦

女子柔道部



監督
小川 豊清
(おがわ とよきよ)

大阪府出身。天理大学卒業。柔道の名門ダイエーに入社。全日本学生優勝大会団体優勝や全日本実業団団体優勝、実業団選抜として国際大会(イタリア)団体3位などチームの要として活躍。指導は、ジュニア～実業団まで幅広く、多くの実績を持つ。



コーチ
堀 歩未
(ほり あゆみ)

奈良県出身。鹿屋体育大学修了。学生時代に全日本学生優勝大会(団体3人制)で2連覇、個人でも全日本ジュニア2位、ユニバーシアード大会出場などの実績を持つ。院生時に柔道部のコーチを務めた。



監督
吉田 勲生
(よしだ いさお)

奈良県出身。天理大学卒業、同大学院修了。柔道整復師。明治東洋医学専門学校で長年教員を務め柔道部監督、外部指導員として本学男女柔道部の指導にあたり数多くの実績を残す。2018年より現職。

男女柔道部 部長:岡田成賢

名誉師範:松本未男
コーチ:沖和久

男子バレーボール部



監督
小島 大海
(こしま たいかい)

京都府出身。専門学校卒業後、ユニカへ就職。2013年より本学附属病院事務課職員。中学、高校でバレーボール部に在籍。高校卒業後は地元の6人制クラブチームにて、2007年頃からは9人制に転向し全国大会にも出場。

部長:吉川博康
コーチ:浅草大將

女子バレーボール部



監督
橋本 純一
(はしもと じゅんいち)

大阪府出身。京都教育大学卒業。京都府立北嵯峨高校の女子バレーボール部監督を42年間務め、インターハイ3位などの実績を残す。教員として北京五輪などを経験した大村加奈子、佐野優子などがある。

部長:吉川博康
コーチ:矢野好美

女子剣道部



監督
水谷 和江
(みずたに かずえ)

京都府出身。龍谷大学卒業。本学職員。剣道五段。大学時代には、団体戦全日本ベスト8。大学卒業後、京都府社会人個人優勝などの成績を残す。

師範:阪口和敬
部長:戸田一男

男子準硬式野球部



監督
石田 雅紹
(いしだ まさつぐ)

徳島県出身。報徳学園高校から京都産業大学に進み遊撃手として甲子園にも出場。卒業後は京都信用金庫で選手、監督を務めた後、京都産業大学監督、環太平洋大学監督などを歴任し数多くの実績を残す。2018年から現職。

部長:吉田行宏
コーチ:金岡利明

- 男子サッカー部 監督:今西晃一 ■男子バスケットボール部 監督:福島眺太/部長:桶谷良 ■アスレチックトレーナー部 監督:部長:谷口副司
■アスリートサポートセンター 栄養指導:桑原彰 ■トレーニングルーム 中才幸樹/内藤竹司 ■自転車競技部 監督:部長:山瀬純